

News Release

各位

令和2年3月1日

会社名 昭和ホールディングス
代表者名 代表取締役社長兼最高経営責任者
此下 竜矢
(コード番号 5103 東証第二部)
問合せ先 代表取締役最高執行責任者兼
最高財務責任者 庄司 友彦
(Tel 04-7131-0181)

当社子会社ルーセントが運営するテニスクラブの
新型コロナウイルス流行状況に対する現時点での運営方針について

昭和ホールディングス株式会社（以下当社とします）の連結子会社でありスポーツ事業を展開する株式会社ルーセント(以下ルーセントとします)は、新型コロナウイルス COVID-19 の流行状況に対して、テニスクラブの現時点での運営方針を決定いたしましたので、以下にお知らせします。

当社グループのスポーツ事業として、ルーセントはテニスクラブ再生運営事業を展開しており、日本全国で現在約 3000 名の会員様が硬式テニスおよびソフトテニスを楽しんでいただいております。現在の状況において、お客様をはじめ、関係各位の様々な「想い」、社会的責任、そしてルーセントの「スポーツコミュニティを活性化する」というミッションを勘案し以下のような対応を決定し、会員の皆様に通知したものです。

現在、日本並びに世界は困難に立ち向かっております。その中で、当社も「正しく恐れる」ことを原則にして、出来る限りの対応をし、スポーツコミュニティと社会全体に貢献していきたいと考えております。

記

新型コロナウイルスの対応に関して

みなさまへ

拝啓

いつもルーセントテニスクラブをご利用頂き、誠にありがとうございます。

弊社はテニスクラブの新型コロナウイルスに関する対応について、以下の様に決定致しました。テニスクラブは現時点では通常営業いたします。その一方でお休みされる方がより簡単にお休みいただけるように、余裕も持って振替を消化して頂くために有効期限を年末まで延長させていただきます。

テニスクラブを経営する企業として、弊社株式会社ルーセント経営陣で議論を重ねてまいりました。新型コロナウイルスそのものについての WHO など公的機関からの情報や専門家のみなさまからの情報を元にして、政府の要請、罹患者の状況、学校の閉鎖による影響、その他のニュースを検討いたしました。各地のイベントも中止や大幅に延期され、SNS 上でも政府・自治体・イベント主催者の判断に対して賛否両論が大いに議論されています。現時点において、事業者としてどのように判断するか、難しい課題でした。

2月29日、安倍首相は会見で

「大規模感染のリスクを回避するため、多数の方が集まるような全国的なスポーツ、文化イベントについては中止、延期、または規模縮小などの対応を要請いたします。」

「スポーツジムやビュッフェスタイルの会食で感染の拡大が見られる事例がありました。換気が悪く、密集した場所や不特定多数の人が接触する恐れが高い場所などでの活動も、当面控えていただくとともに、事業者の方々には、感染防止のための十分な措置を求めたいと思います」と述べ、基準を出されました。

その一方で、「卒業式については、感染防止のための措置を講じ、必要最小限の人数に限り開催するなど、万全の対応のもと、実施していただきたいと考えています。」と述べられており、やはり皆さんの「想い」とのバランスを考えていらっしゃるのだろうと考えました。

また、厚生労働省は

「例えば屋内などで、お互いの距離が十分にとれない状況で一定時間いることが、感染のリスクを高めるとされています。」

「イベント等の開催については、現時点で政府として一律の自粛要請を行うものではありません。」

「開催にあたっては、感染機会を減らすための工夫を講じていただくようお願いいたします。例えば、参加者への手洗いの推奨やアルコール消毒薬の設置、風邪のような症状のある方には参加をしないよう依頼をすることなど、感染拡大の防止に向けた対策の準備をして

いただくようお願いいたします。」としております。

私達のテニスクラブのレッスンは少人数制の最大8名となっており、テニスコートの性質上屋内で密集するということもありません。そのような点も勘案いたしました。

現在の趨勢から、テニススクールを一時閉鎖し、休業するという選択肢も考えました。また、学校閉鎖に合わせてジュニアだけは中止することも検討しました。一方、会員様、利用者様、スタッフ、みなさまの中にも「今テニス・ソフトテニスをしたいか」という点について、色々な考え、お気持ち、事情をお持ちの方がいらっしゃるはずで

このような時、判断の基準は私達自身のミッションや価値観を元に、多様な皆様の「想い」にどう答えるのか、それが一番大切なことだと考えました。同時に、社会的義務を果たすために最大限の配慮と行動を具体的に起こさなければならないと考えました。

当社株式会社ルーセントはミッションとして「スポーツコミュニティの活性化」を掲げ、スローガンとして「スポーツコミュニティを通じて日本中の人々の「元気」を応援します。」とさせていただいております。

テニスやソフトテニスを継続したい、多くの方がいらっしゃいます。私達ルーセントにはスポーツコミュニティのインフラを止めない責務があると考えました。同時に、みなさまの「不安」なお気持ちにも応えたいと考えました。社会的責務、会員様の「想い」、私たちの「ミッション」を合わせ、今回の対応として、「感染防止策をできる限り行う」「会員様、利用者様が損失を被らない」ことによって、「やりたい人にも、やりたくない人にも主体的に選んでいただける」スポーツコミュニティのインフラを継続できるのではないかと考えて結論を出したものです。

感染防止策においても「出来る限りのことを行う」をどう具体的に実行するか考えました。これには専門的な知識と経験が必要と考え、弊社のグループ会社である食品製造会社に学ぶことにしました。手指殺菌用のアルコールは同社の協力で十分に用意し、手洗いも具体的に効果的な方法を同社から学び、皆様にご提示させていただくことにしました。

上記の検討の結果が以下となります。

現時点では3月中適用といたします。

1. テニスクラブは継続して営業いたします。
2. 感染防止策としての手洗い、アルコール消毒、アルコールによる清掃を徹底します。
3. 会員様がお休みになりやすいように、ここしばらくのお休みの振替は有効期限を2020年年末まで延長します
4. 体調がすぐれないスタッフの自宅待機とスタッフのマスク着用を行います。

また、会員様、利用者様におかれましては、発熱、咳、その他の症状など、体調の悪い方はご自分で判断し、スクールへのお越しをご遠慮いただきますよう固くお願い申し上げます。特に寒い時期ですので、単なる軽い風邪のかたも多くいらっしゃるかと推察します。現在の状況は「ちょっとくらいのことだから、頑張ってテニスしよう」が盛り上がる状況ではないと思います。「できるから」ではなく「万全な体調の方」にお越しいただきますようお願い申し上げます。

以上が、現時点までの弊社の考えました経緯と、結論でございます。今後とも、皆様のご意見、立法行政の判断、感染の先行き、その他の状況によって、原則を守りながら、柔軟かつ迅速に判断を行ってまいりたいと考えております。

随時、HP、SNS 等で最新情報をお知らせ致しますので、ぜひフォローなどなさって情報を入手されますよう、お願い申し上げます。

いままも、会員様のため、これから会員になっていただく方のために、スタッフはみんな明るい笑顔を絶やさず、日常のレッスンを続け、もっと楽しいレッスンを作り上げていくための研鑽をつづけています。

経営者として心からスタッフのみんなに感謝しても、したりません。

この状況が好転した時には、さらに楽しい、さらに盛り上がる、そんなテニスクラブをお届けすることをお誓い申し上げます。

ご理解と、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

敬具

2020年3月1日

ルーセントテニスクラブ

追伸 早く、気兼ねなく、楽しい時間をご一緒できますように祈念しております。